



陵北中学校 新年度の出発にあたって

校長 鈴木 伸和

陵北中学校の保護者の皆様には、日頃から陵北中学校の子どもの教育のためにご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本校では、新たに 230 名の 1 年生を迎え、全校生徒 677 名で令和 7 年度のスタートとなりました。気持ち新たに、活気ある学校づくりに邁進していく所存です。

令和 7 年度の学校経営についてお知らせをいたします。変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 学校教育目標

真を求めて 信に生き 未来創造に迫る (真・信・創造)

2 期待する生徒像

陵北の生徒は 生命を守る、清潔である、自ら考える、進んで行動する

3 学校経営の基本方針

『自ら育つ力の育成』

4 全ての教育活動を貫く重点と学校経営の 6 つの重点

『子どもの声を聴く』

- ① 人間尊重の教育 ② 学ぶ力の育成 ③ 豊かな心の育成 ④ 健やかな体の育成
⑤ 小中一貫した教育 ⑥ 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援・教育

【具体的な方策】

- I 子どもの見守りの時間を確保（昨年度より通知表の総合所見を廃止）
II ゆとりのある教育課程で子どもの育ちを長い目で見る（今年度から二期制の運用）
III その場限りにならない学びの積み上げ（定期テストの行い方の検討）
IV 生徒・教職員の負担のない部活動（基本的に勤務時間内での活動）
V 「すぐーる」の活用促進

4 月 8 日始業式の際に、生徒に向けて次のような話をしました。

「人には必ず良いところがあります。人それぞれの良いところを見つけて、認めあってください。悪いところを見つけるのは簡単ですが、良いところを見つけ、認めるには、広く物事をみる力、優しい心、思いやりの気持ちが必要になります。ぜひ、人の良いところを見つけ優しく、思いやりの気持ちをもって仲間に接してください。そうすることで、友達との関係性も良くなり、互いに成長することができ、仲間も増えます。ぜひ人の良いところをたくさん見つけてください。」

これは、生徒だけではなく教師、保護者を含めた陵北中学校にかかわるすべての人の心に留めていただきたいと考えています。人のやさしさに満ち溢れた陵北中学校にしたいと思っています。

【本年度着任の教職員】

校 長	鈴木 伸和（すずき のぶかず）	札苗中学校より
教 頭	木戸浦 史典（きどうら ふみのり）	陵北中学校より
国 語	押見 真悟（おしみ しんご）	宮の丘中学校より
	大内 宏美（おおうち ひろみ）	啓明中学校より
社 会	片原 優作（かたはら ゆうさく）	明園中学校より
数 学	石倉 正夢（いしくら まさむ）	新採用
美 術	天池 麻美（あまいけ あさみ）	新琴似中学校より
	大高坂 亜実（おおたかさか つぐみ）	発寒中学校より
保健体育	岩本 香（いわもと かおり）	北栄中学校より
	坂井 裕稀（さかい ゆうき）	月寒中学校より
特別支援	菊地 早苗（きくち さなえ）	北栄中学校より
	河上 聡太（かわかみ そうた）	新採用
	仲澤 正宗（なかざわ まさむね）	新採用
養護教諭	加藤 和（かとう のどか）	発寒中学校より
校務助手	山根 昌代（やまね まさよ）	幌北小学校より

◎また、本年度より 理科担当 長谷川 隼（はせがわ じゅん）が復職します。

昨年度に続き 理科担当 長谷川 敬（はせがわ けい）が勤務します。

【令和7年度 教職員紹介】

〔校長〕鈴木 伸和 〔教頭〕木戸浦 史典 〔主幹教諭〕押見 真悟

学 級 担 任		1 学年	2 学年	3 学年
	1 組	大高坂 亜実	狗川 朋子	大野 竜徳
	2 組	中原 遥	野村 健留	桑村 裕子
	3 組	津野 了哉	奥野 巧人	長尾 祐美
	4 組	坂井 裕稀	天池 麻美	石川 智大
	5 組	田中 千晴	佐々木 美保	宮森 久美
	6 組	片原 優作	———	寺西 凜
	7 組	長谷川 隼	———	———
	8 組	菊地 早苗	岩倉 聖香	宮町 舞
———		河上 聡太	仲澤 正宗	
学年担任		石倉 正夢 高野 里圭子 中山 聖彦 松岡 拓磨	阿部 綾梨 長沼 文博 西田 佳代 長谷川 敬	岩本 香 大内 宏美 押見 真悟 木浪 悠

〔養護教諭〕加藤 和 半澤 郁子 〔栄養教諭〕佐藤 涼可 〔校務助手〕山根 昌代

〔事務職員〕齋藤 みどり 中川 麻衣子 〔事務補助員〕石丸 真太郎

〔用 務 員〕眞山 和義 〔外国語指導助手〕Emmanuel Pahunao

〔学校司書〕岩橋 美智子 〔スクールカウンセラー〕矢野 恵津子（木曜日の勤務となります）

〔学びのサポーター・相談支援パートナー〕濱谷 津椰 櫻庭 淳子